

令和5年2月

広島県が発行するグリーンボンドへの投資について

廿日市市は、このたび、広島県が発行するグリーンボンド（広島県令和4年度第7回公募公債（グリーンボンド・10年）、以下「本債券」という）に投資したことをお知らせします。

「グリーンボンド」は、企業や地方公共団体等が、環境改善効果のある事業や環境保全のための事業等（いわゆるグリーンプロジェクト）に要する資金を調達するために発行する債券です。

本債券におけるフレームワークは、国際資本市場協会（International Capital Market Association：ICMA）の「グリーンボンド原則」及び環境省による「グリーンボンドガイドライン（2022年版）」に適合している旨、株式会社日本格付研究所（JCR）からセカンドオピニオンを取得しています。

本債券発行による調達資金は、広島県が取り組む「漁場環境の保全」、「県有施設の照明のLED化」等の、環境改善効果のある事業に充当される予定です。

〈本債券の概要〉

銘柄	広島県令和4年度第7回公募公債（グリーンボンド・10年）
年限	10年
発行額	50億円
利率	0.73%
発行日	令和5年2月27日

本市は、本債券をはじめとしたSDGs債への投資を実施することによって、持続可能な社会の実現に貢献できるよう取組みを推進して参ります。